

地域の将来像：住んでいる人々が誇れる郷 明日の小山田の創造

コミュニティなより 2023.7.15 第69号

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。

きれいに花が咲きますように



5月18日、今年も小山田保育園児をお迎えしプランターと花壇にマリーゴールドの花苗の定植作業を行いました。その日は天候に恵まれ、日差しがちょっと強い日でしたが、7人の園児が事業を担当する総務部員の手ほどきを受けながら元気いっぱいにお手伝いしてくれました。土ならし、苗の定植、水やりと、昨年度よりちょっとだけ作業を増やしましたが、手を土まみれにしながら最後まで頑張ってくれました。園児の皆さん、もう少し手伝いをしたかった様子でした。



「かけっこ教室」いよいよ今年もスタート



今年度の小学生を対象とした陸上教室「まほろばの郷かけっこ教室」が7回の開催でスタートしました。今年度もセントラルフィットネスクラブ24盛岡の尾芝コーチのもと13名の子供たちが指導を受けます。初回となる6月10日には、短距離走教室の最終日までにどのくらいタイムを縮められるかという事で50mのタイムを測定しました。天候にも恵まれ子供たちは元気いっぱいグラウンドを駆け回っていました。活動の内容について写真で紹介します。



◎6月10日（場所/旧小山田小学校グラウンド）



◎ 6月24日（場所/日居城野陸上競技場）



自宅のお部屋の空間に好きな花を



6月15日から南成島の佐野静子さんを講師としてお招きし、年4回の開催でフラワー講座を受講生8名の登録でスタートしました。この講座は「フラワーアレンジメント」をはじめ「押し花」、「山の幸染め」、「お正月リース」を時季に合わせて開催します。今回は「フラワーアレンジメント」という事で、吸水性のあるスポンジの入った器(カップ)に、講師の指導を受けながら思い思いに花を生けてもらいました。生け花の芸術性に対しフラワーアレンジメントは装飾の鮮やかさを重視しているそうです。

受講された皆さんから「普段、花を見ることがあっても自分で花を生ける事が無かったので楽しくできた。生け花や花瓶に生けるのと違って自由にアレンジ出来るのでこれから家でも楽しみたい。」と感想をいただきました。



化学肥料と有機肥料はどこが違う



今年度第1回目の「野菜づくり講習会」を佐藤政行種苗の猿橋勇人氏をお招きし開催しました。今回は8名が参加し有機肥料と化学肥料について学びました。有機肥料は動植物の排泄物や残骸を集めて作る為、原料に限りがあり生産量が少なく養分施肥量に対し価格が高くなってしまう。それに対して化学肥料は大量生産が可能であり価格も安く手軽に購入できることから、今多くの人が使っています。しかし、化学肥料には有機物がほとんど含まれていないため、長期間施用し続けると土壤内の有機物が減少し土壤環境が悪くなる恐れがあるとの事でした。野菜作りには「土づくり」が大切です。野菜の成長に好ましい土壤環境を作るため、それぞれの肥料の特徴を活かし楽しい野菜作りをしてみませんか。



「稗貫・和賀の歴史」をひも解く



6月20日、花巻市総合文化財センターの菊池賢学芸員を講師としてお招きし、歴史講座「稗貫・和賀の歴史」を開催しました。この歴史講座は、古代、中期、近代と三つの世代に大きく分け、それぞれどのような世代背景が有ったかを学びます。初回は古代編という事で8~9世紀を中心に「稗貫・和賀の古代住民」

「衣食住の文化様相」「律令国家との交流」など私たちに関わる多くの話を聞く歴史講座となりました。参加された15名の皆さんは終始興味深く聴講していました。



前日までの雨のコースで四苦八苦



7月1日、旧小山田小学校グラウンドに13人のグラウンドゴルフ愛好者が集い、今年度第1回目のグラウンドゴルフ大会を開催しました。梅雨の時季のつかの間の晴天には恵まれましたが、前日から夜遅くまで降り続いた雨のためグラウンドはところどころ湿った状態でしたので、ボールが思うように転がらず、プレーヤーは四苦八苦していました。毎回上位入賞しているプレーヤーも規定の打数でホールアウト出来ず頭を抱えている様子でした。どのプレーヤーも天候やグラウンド状況には勝てないようです。これが競技の厳しさですね。成績については以下の通りとなっております。第2回は10月の開催予定です。豪華賞品を準備して皆さんの参加をお待ちしております。

グラウンドゴルフ大会成績表		
優 勝	菊池 成俊	(中川目)
準優勝	浅沼 正昭	(南川目)
第三位	小田嶋 敏夫	(前 田)
第四位	菊池 貞雄	(前 田)
第五位	菅原 秋代	(前 田)



地域の皆さんで地域の命を救うために!



7月6日、花巻中央消防署東和分署員を講師にお招きし、心肺蘇生とAEDの操作方法についての救命救急講習会「普通救命講習1」を5名の参加で開催しました。心肺の確認や心肺蘇生の方法が変わったとの説明を受け、以前講習を受けていた参加者は、再度受講して良かったと話していました。今回受講された参加者全員には修了証が交付されました。自分の大切な家族や友人、また、隣人が突然目の前で倒れ、心臓や呼吸が止まってしまった場合、あなたにも出来ることがありますよ。



休耕田を利用し景観作物の栽培を

6月の梅雨の時季、中川目の多田トミさんが所有する休耕田に黄色や白・紫色のアヤメの花が咲いていました。5年ほど



(令和5年6月29日撮影)

前から球根を植え始め、雑草でおおわれていた休耕田は、今ではアヤメの花が一面に咲きそろったそうです。あいにく撮影した日は前日の夜の雨のせいで花弁が少し垂れ下がっていました。トミさんから「もう少し早ければもっと綺麗だったよ」と一言。来年はもう少し早く訪れたいと思います。



令和5年度 行政区対抗ソフトボール大会のご案内

新型コロナウイルス感染症の感染者数の増加に伴い開催中止となっていましたが、お盆時期恒例の行政区対抗ソフトボール大会を5年ぶりに開催します。

久しぶりに移動制限のないお盆の時季を迎え、帰省される方も多いでしょう。何年かぶりに会う友や親族を交え、地域の交流と親睦を深める機会にしましょう。

各行政区長が出場選手の取りまとめを行っておりますので、出場される方は区長へ直接お申し込みください。応援だけでもかまいません。ぜひ、ご参加ください。お待ちしております。

●日 時：令和5年8月15日（火）

9時00分（開会式）から 12時00分（閉会式）
※雨天の場合は中止となります。

●場 所：旧小山田小学校グラウンド

●選手登録：出場選手の取りまとめは各行政区長が行いますので地元行政区長へ直接お申込ください。

●競技方法：トーナメント方式とし、3位決定戦まで行います

前開催の成績(2019年度)	
優 勝	第2行政区
準優勝	第3行政区
第3位	第4行政区
敢闘賞	第1行政区



令和5年6月末現在

()：前月比

小山田の人口	世帯数/戸	男/人	女/人	計/人
第1行政区	57 (0)	80 (0)	70 (0)	150 (0)
第2行政区	147 (0)	191 (-1)	187 (0)	378 (-1)
第3行政区	151 (0)	202 (0)	223 (-1)	425 (-1)
第4行政区	112 (0)	172 (0)	161 (-2)	333 (-2)
計	467 (0)	645 (-1)	641 (-3)	1,286 (-4)

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています



アジサイ(2023.7.4撮影)
撮影場所:振興センター

～編集後記～

6月末から今月に入り、九州や西日本を中心に、発生した積乱雲が次々と連なり線状降水帯となり局地的な大雨を降らせ、河川の氾濫や土砂災害・道路や橋の崩落など甚大な被害をもたらしました。昨年9月30日に岩手県が「土砂災害危険箇所」を公表し、その中に当振興センターが含まれたことから市は指定緊急避難場所を軽井沢公民館に変更しました。最近の報道を聞きながら身近な所でも起り得る自然災害と改めて感じるようになりました。(菊池)



発行：明日の小山田を考える会 電話：0198-42-2941
ホームページ：<http://www.asuno-oyamada.jp>
メールアドレス：asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp